

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和07年05月02日			
計画の名称	美濃加茂市地域住宅計画														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度 (5年間)											重点配分対象の該当			
交付対象	美濃加茂市														
計画の目標	「快適な住環境を維持するため、予防保全の視点に基づく計画的な事業の推進」 ・長寿命化計画に基づき、延命が可能な場合は屋上防水や外壁塗装、公共下水道への切替等による市営住宅の長寿命化を図る。 ・市営住宅に関する点検、修繕の実施、データベースの管理に基づき、安全性、居住性、環境機能等の向上を図る。 ・空家等の対策を実施することによる安全安心な暮らしのあるまちづくりを図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		290	A	287	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		1.03	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	美濃加茂市公営住宅等長寿命化計画において、長寿命化型改善事業実施と判定した住棟のうち、事業を実施した割合の増加			
	長寿命化計画において長寿命化型改善事業実施と判定した住棟の事業実施率の増加 （長寿命化型改善事業実施率）＝（長寿命化型改善事業を実施した住棟数）／（長寿命化型改善事業実施と判定した住棟数）	0%	38%	63%
2	空家の除却事業実施の割合件数			
	空家の除却事業実施の割合 （除却を促す目標棟数：令和6年度までに2棟）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	－	－	公営住宅等ストック総合改善事業	屋上防水、外壁塗装等改修（3団地5棟102戸）、公共下水道切替（1団地3棟72戸）、設計委託、現場管理業務	美濃加茂市	■	■	■	■	■	285		策定済
	A15-002	住宅	一般	美濃加茂市	間接	美濃加茂市	－	－	空き家再生等推進事業	空家除却補助金	美濃加茂市		■	■	■	■	2		策定済
											小計						287		
											合計						287		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づ く事業	C15-001	住宅	一般	美濃加茂 市	直接	美濃加茂市	－	－	空き家再生等推進事業	空き家対策計画見直しに伴う 分析業務	美濃加茂市		■				3		策定済	
		空家等対策計画を改定することにより、空家法の目的の一つである空家の利活用の一層の促進を図り、安全安心なまちづくりの実現を目指す。																		
												小計						3		
											合計						3			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
美濃加茂市建設水道部都市計画課にて評価を実施	令和7年5月
	公表の方法
	美濃加茂市公式ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	美濃加茂市公営住宅等長寿命化計画に基づいて、長寿命化型改善事業を実施した。長寿命化型改善事業実施が必要と判断した住棟のうち63%の長寿命化改修を行ったことで、地震等災害時の入居者の安全と環境機能の向上に寄与した。 空き家の除却事業については、倒壊の危険がある空き家に対して除却を促すことで、周辺住民の生活の安心安全に繋がった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、美濃加茂市公営住宅等長寿命化計画に基づき、長寿命化型改善事業の実施や空き家の除却事業を進めることで安全な住環境の整備に努めていきます。 。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	公営住宅において、長寿命化型改善事業実施と判定した住棟の事業実施率を増加させる。		
	最 終 目標値	63%	目標達成
	最 終 実績値	63%	
2	空き家の除却事業実施棟数を増加させる。		
	最 終 目標値	100%	目標達成
	最 終 実績値	100%	